

令和2年9月1日

(公財) 佐野市民文化振興事業団  
〒327-8501  
栃木県佐野市高砂町1  
(佐野市役所文化立市推進課内)  
電話 0283-20-3044  
<http://kagayaki.sanocity.jp/>

# かがやき

題字／旭岡聖順



子ども演劇サマースクール



アートマネジメント講座



壁画アートプロジェクト



事業団所有美術品展



わいわいギャラリー

## 主な記事

- 理事長あいさつ 佐野正行 ..... 1
- 令和2年度評議員・役員等一覧 ..... 1
- 令和元年度現在資産状況 ..... 1
- 令和元年度事業報告 ..... 2

- 譲者コラム 今、“文化”を考える 上岡 裕 ..... 2
- 歴史と伝統が生んだ“文化”財を見に！ ..... 3
- 文化振興事業団美術品等所蔵品一覧 ..... 3
- 令和3年度芸術・文化活動助成事業募集 ..... 3

## 理事長あいさつ

公益財団法人  
佐野市民文化振興事業団

理事長 佐野正行



昨年一〇月の台風一九号は、市内各所に甚大な被害をもたらし、復興が大きな課題となっている中、今度は、新型コロナウイルスの感染拡大で、暮らしの先行きに不透明感がさらに増しています。団報が皆様のお手元に届く頃、明るい兆しが差していることを祈るばかりです。

さて、当事業団は、平成二四年度に公益財団として再出発し、令和三年度には一〇年目を迎えるとしています。今年度は、四年に一度、評議員・理事・顧問・監事・事業選考委員がすべて改選される年であります。気持ちも新たに皆様と共に、これから時代に求められる役割を目指し、取り組んでいく所存です。

しかしながら、現在は、感染防止への対応等で、残念ながら各事業を中止せざるを得ない状況です。第二波・第三波も懸念されております。今度は、この機会にこれまでの事業展開を検証し、法律に則り、自主運営に向けた作業を具体的に進めてまいりたいと考えております。

昨年一〇月の台風一九号は、市内各所に甚大な被害をもたらし、復興が大きな課題となっている中、今度は、新型コロナウイルスの感染拡大で、暮らしの先行きに不透明感がさらに増しています。団報が皆様のお手元に届く頃、明るい兆しが差していることを祈るばかりです。

これまで、皆様からのご支援で設けられた貴重な基金は、安全性を第一に債券や定期預金で運用し、その利息収入で運営してまいりました。しかしながら、日銀の金利政策変更などにより、益金は年々減少し、今後一両年でさらに激減していく事態となっております。そのため、事業の根本的見直しと運営体制の改革が喫緊の課題となっております。一方、これまでにない自然災害や未知のウイルスなどによって、将来に対する不確実性がはびこる今日、改めて文化的営みの意義やそのあり方が問われ出しています。

文化の創造について、ある辞書には、「人間の精神の働きによってつくり出され、人間生活を高めてゆく上の新しい価値を生み出してゆくもの」とあります。

微力ではありますが、本市の歴史性や伝統を尊重しつつ、時代に即して先進性も取り入れながら、文化による街づくりの一端を担つてまいる所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

## 新評議員・役員等紹介

令和二年度に入り、評議員・役員等の任期満了に伴い、改選がされました。新年度は、左記の体制で佐野市が掲げる文化立市の推進に向けて、これからの時代に即した取り組みを進めてまいります。

### 評議員・役員等一覧（順不同）



令和元年度定時評議員会風景

評議員	島田嘉内	片柳展代
顧問	岡部正英	佐藤三郎
（顧問）	津布久貞夫	佐藤武朗
（理事長）	佐野正行	矢島堅司
（専務理事）	旭岡靖人	川久保紀久子
監事	白澤幸治	加藤栄作
（事業選考委員）	菊池宏行	小林貴代
事務局長	松井憲太郎	上岡成瀬
國分三郎	小野島田	岩船哲也
片柳展代	嘉内	嘉内
幸宏	勉	正彦

## 貸借対照表

(単位：円)

科目	金額
I 資産の部	
1. 流動資産	3,655,301
2. 固定資産	503,606,924
(1) 基本財産	421,917,015
(2) 特定資産	20,010,001
(3) その他固定資産	945,533,940
固定資産合計	949,189,241
資産合計	949,189,241
II 負債の部	
1. 流動負債	0
III 正味財産の部	
1. 指定正味財産	899,993,470
(うち基本財産への充当額)	503,606,924
(うち特定資産への充当額)	396,386,546
2. 一般正味財産	49,195,771
(うち基本財産への充当額)	0
(うち特定資産への充当額)	25,530,469
正味財産合計	949,189,241
負債及び正味財産合計	949,189,241

令和2年3月31日現在資産状況

## 今、「文化」を考える

上岡 裕

\*エコロジーオンラインというNPO法人を創立して二〇年が経つた。佐野市を中心に地球環境保護の仕事をしている。東日本大震災や熊本地震などの際は被災地支援も手がけた。

大きな被災を体験した社会は「自粛」という空気に包まる。今回のコロナ禍では感染予防対策もあって不要不急な行動の「自粛」が叫ばれた。

自分が最初に働いたのは音楽業界だった。そのため音楽の仲間たちとともにNPO活動を手がけてきた。中心的な活動となつたマダガスカル支援もそんな音楽を有効活用している。マダガスカルはアフリカ東端の島国で森林荒廃に苦しんでいる。その根底にあるのが教育の欠如だ。その問題を解決するため、森の大切さを訴えるCDをつくり、歌と踊りで伝えることを考えた。曲を活用して楽しく植林活動を進めようと思つたその矢先、コロナ騒動が起きた。次はいつマダガスカルを訪問できるのか。まったく先が見えなくなつた。

こういう非常時は文化の脆さを痛感する。直接的に命に関わる仕事をする人たちにくらべると僕らの活動は見劣りする。被災している人に対しても自分たちは無力だと思つてしまふミュージシャンも多い。



マダガスカルで子どもたちと

プロフィール：1960年、佐野市生。国際基督教大学を経て、ソニー・ミュージックエンタテインメント入社。1991年、渡米。その後フリーライターに転身。2000年、NPO法人エコロジーオンラインを創立。2018年、新エネ大賞新エネルギー財団会長賞・地球温暖化防止活動環境大臣賞を受賞。2019年、地域SDGs推進ネットワークを創立。(SDGs：持続可能な開発目標)

アメリカの小説家ステイブン・キングはコロナ騒動のなかでこうツイッターでつぶやいた。「もし君がアーティストが不要だと思うなら、隔離生活のなかで音楽、本、詩、映画、絵画なしで過ごせるか試してごらん」確かにそうだ。むしろ「不要不急」を避け、文化。そう強く訴えたい。

だが、そんなつらい時だからこそ、音楽文化は人の心を支える。熊本地震の際には八代亜紀さんと傷もまだ生々しい熊本を訪ねた。痛々しい姿をさらす熊本城に向かって歌う八代さんの歌声に多くの人の目に涙が浮かんだ。音楽はこうして人の痛みに寄り添う。そう強く感じた瞬間だつた。

【演劇鑑賞教室】	
期日	令和元年七月四日（木）
場所	国立劇場大劇場
演目	菅原伝授手習鑑
*文樂鑑賞教室 参加者四〇人	参加者八〇人
期日	令和元年一二月六日（金）
場所	国立劇場小劇場
演目	伊達姫姉妹鹿子
*子ども演劇サマースクール 参加者一八人	参加者一八人
期日	令和元年七月二二日（月）～二四日（水）
場所	葛生あくとプラザ
内容	創造的演劇を通じて学ぶワークショップ
【他に】	佐野市学校演劇祭への審査員派遣実施
【壁面アートプロジェクト】	参加者三六人
期日	令和元年八月七（水）～八日（木）
場所	田沼児童館 講師・林 香君
内容	「どんぐりと山猫」を題材に壁画を制作
【事業団所有美術品展】	来場者約二五〇人
期日	令和元年九月三〇日（金）～一〇月一一日（金）
場所	市役所一階 佐野市紹介スペース
【わいわいギャラリー】	参加者九一人
期日	令和二年一月一六日（日）
場所	文化会館ホワイエ 講師・島田文雄他
テーマ	アーティストとお話ししよう！
【アートマネジメント講座】	参加者二二人
期日	令和二年一月二二日（土）～三日（日）
場所	郷土博物館 講師・松井憲太郎他
テーマ	アートのまちづくりを構想してみよう
【芸術・文化活動助成】	
助成先	秘宝工ラスマス立像に学ぶ会
事業	創立三周年記念学習講演会
期日	令和元年一二月一四日（土）
場所	佐野市郷土博物館
【文化団体活動への後援】	
令和元年度は	六団体延べ九事業を後援
【かがやき】	第二五号の発行
仕様・部数	A4版八頁・四六、〇〇〇部
発行日	令和元年九月一日
配布先	市内全世帯 及び市内各施設

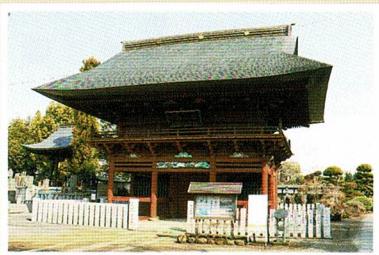


# 散歩やドライブに出かけたら…



## 歴史と伝統が生んだ“文化”財を見に！

佐野市内には、令和元年度現在 259 件の指定・登録等を含めて、たくさんの文化財があります。これら有形・無形の文化財は、この地の長い歴史と伝統から生まれたかけがえのない宝物です。野外でも各地に点在していますので、散歩の途中に、ドライブの途中に立ち寄って、貴重な佐野の“文化”財を味わってみてはいかがですか。



安楽寺の仁王門（並木町）



両脇の金剛力士像も必見です。



一瓶塚稻荷の銅製鳥居（田沼町）



本殿も文化財で彫刻が華麗です。



佐野城跡（若松町）



佐野駅下車 0 分です。



佐野市の文化財

『佐野市の文化財』は、1市2町の合併後、市内全域の文化財を取りまとめた最新の解説書です。佐野の歴史に興味をお持ちの方にもお薦めで、数に限りがありますが、1冊2,000円で発売しています。

問合せ：佐野市教育委員会  
文化財課 0283-25-8520



報恩寺の天徳寺宝衍墓所（山形町）



京と佐野の架け橋となった人物です。



朝日森天満宮の菅神廟碑（天神町）



稀有な人生を歩み、佐野の文化と教育に大きな足跡を残した中根東里撰文の碑です。

## (公財) 佐野市民文化振興事業団美術品等所蔵品一覧

区分	作品名	規格	作者名	制作年	区分	作品名	規格	作者名	制作年
絵画	富士（リトグラフ）	55.5×68.5cm	松本 哲男	1988年	鑄金	朧銀花入 「銀のシルエット」	11.3cm×12.3cm ×12.3cm	正田 忠雄	2007年
絵画	裸婦（デッサン）	90cm×73cm	望月 省三	1911年	書	田家留客行	206cm×44cm	勅使川原素山	2007年
書	盛	180cm×90cm	市川 梧翔	1986年	鑄金	游一A	35cm×56cm× 40cm	戸津圭之介	2007年
鑄金	カスガイ	15cm×40cm ×110cm	白仁田明徳	2007年	鑄金	和銛釜「蹲」	25.8cm×25.8cm ×17cm	江田 蕙	2009年

機となるかも知れません。

### 編集後記

文化とは何か、その文化

が育まれた社会とはどんな社会なのか、と考えさせられるこの頃です。当事業

（文化立市推進課内・市役所3階  
○二八三・二〇・三〇四四

### 問合せ

佐野市民文化振興事業団事務局

※市内公民館等に置かれた募集案内をご覧いただき、所定の様式で申請してください。

※その他、一万円の助成を受ける場合に限り、随时交付申請を受け付けています。

### 応募期限

令和二年十一月二十六日（木）

### 応募方法

△助成金額

一万円～一〇万円

当事業団では、芸術・文化活動や地域の伝統文化の保存継承を支援します。地域の特色を活かし、個性豊かな文化を創造する事業や指定を受けた無形民俗文化財の新しい手芸事業が対象となります。助成対象は活動の本拠が市内にある団体で、事業を完遂できる見込みがあり、規約が整い経理が適切に行われている必要があります。

なお、企業や学校のサークル・部活動などは対象外です。

## 令和三年度 芸術・文化活動 助成事業募集